

令和3年4月入学（第2期）
地域創生科学研究科修士課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻コミュニティデザイン学プログラム
「コミュニティデザイン学」

問 1 ページ

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. コミュニティデザイン学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 問題は一つです。
3. 答案は別の解答用紙を用い、受験番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
5. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙をすべて回収します。試験問題は持ち帰って下さい。

令和3年4月入学（第2期）

地域創生科学研究科修士課程入学試験問題

科目名 コミュニティデザイン学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 コミュニティデザイン学プログラム
--------------------	---

問 日本社会では、高齢化率も、高齢者の中で一人暮らしをしている割合も、ともに上昇している。このような現代社会において、あなたが大学院で進める研究は、どのように地域社会に貢献できるであろうか。あなたが計画している研究内容を示しつつ、地域社会に貢献できる点について論じなさい。

令和3年4月入学（第2次）
地域創生科学研究科修士課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻コミュニティデザイン学プログラム
「コミュニティデザイン学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. コミュニティデザイン学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 問題は一つです。
3. 答案は別の解答用紙を用い、受験番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。

令和3年4月入学（第2次）

地域創生科学研究科修士課程入学試験問題

科目名 コミュニティデザイン学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 コミュニティデザイン学プログラム
--------------------	---

栃木県は2015年から2020年にかけての『とちぎブランド取り組み方針』を、以下のことを目的に策定した。

本県のブランド力を向上させることで、更なる観光誘客や企業誘致、県産品の販売などすべての分野で選ばれとちぎを創り上げることを目指します。

そのために、県民一人ひとりの本県への愛着と誇りを醸成するとともに、県外の人々に本県の魅力や実力を伝えることで、本県のブランド力を高めるよう取り組んでいます。

その成果指標を株式会社ブランド総合研究所が毎年実施する地域ブランド調査における魅力度の都道府県別順位とし、2020年に25位以内を目指すこととした。

株式会社ブランド総合研究所は、魅力度を以下のように説明している(<https://news.tiiki.jp/articles/4567>)。

この部分は、著作権の都合上、公開できません。

目的に照らして成果指標が妥当か論じなさい。また、あなたがたらのような成果指標を設定するか、その理由は何か、コミュニティデザイン学の観点から説明しなさい。